

令和 5 年 8 月 1 日

## 認定こども園さくら保育園の運営状況報告書

## 1 園児数 令和 5 年 8 月 1 日現在

認定種別	年齢	在園児数	利用定員
3号	0	6	6
	1	17	18
	2	18	18
2号	3	20	20
	4	15	15
	5	12	13
1号	3	1	4
	4	4	4
	5	2	4
	合計	95	102

上記のように 1 号で 5 名、2 号で 1 名、3 号で 1 名の欠員が生じています。

## 2 職員数 同上

正規職員 12 名（園長：1 名、主幹保育教諭：2 名を含む。）

非正規職員 16 名（派遣職員：2 名、子育て支援員：2 名を含む。）

当年度から園長が藤井氏から佐邊壽人に替わっています。

同人は、社会福祉法人さくら会の理事長を兼務しています。

## 3 当園の運営方針

- ① 園児の自主性を尊重する乃至はそれを引き出して、積極的になる保育教育を行う。
- ② その為に園児が興味を抱き、夢中になると予想される絵本・図鑑、玩具、教材、遊具を数多くそろえる。
- ③ 行事の演目の為に特別な練習などは、原則行わない。普段の活動の成果を保護者に見てもらふ、という方針で行事を行う。

- ④ 数字、図形及び空間認識に対する感性を養う為に積木や様々な知育玩具で遊ぶ時間を設ける。
- ⑤ 情操を育む保育教育を行う
- ⑥ 「知識」は、他者から与えられる、或いは与えられる時を待つものではなく、自らが獲得していくべきものである、という事を園児に気付かせる。
- ⑦ 就学後に授業時間に於いて椅子に背筋を伸ばして座り、教師の言葉を集中して聞けない1年生が多いのは、体幹が弱い、集中力がない、或いは続かない、教科の話題に興味湧かない等の理由が考えられるので下記の対応をする。
  - ・遊びの際は、しっかりとした体幹を育つ遊具を使用する。
  - ・散歩に行く回数を増やす。自然に触れる機会を持つ事で「五感」を磨く、交通規則を知ることで、社会生活に必要な規則を身につかせる。
  - ・絵本の読み聞かせを通じて、人の発言を集中して聞けるようにする。
  - ・勉学の基盤になるのは、「好奇心」なので、図鑑や自然観察を通じて、様々な事柄に興味を抱く子になるようにする。
  - ・知育玩具(4及び5歳児には、一人ひとりに2種類の積木を与えています。)、パズルを用いて、試行錯誤の後に課題が達成できた、という成功体験の蓄積を図る。(頑張れば、できるんだ、という自信を子が持てば、何事にも積極的に挑戦しようとする大人になることが期待できる。自分に自信のある人は、心に余裕があるから、人間関係も円滑になると期待できる。)

#### ⑧ 子育て支援事業

- i 園庭開放 毎週火曜日に実施  
延べ利用人数(本年4月から7月末迄): 2人
- ii 「さくらんど(地域交流事業)」2週間ごとに実施  
延べ参加人数(本年4月から7月末迄):14人
- iii 延長保育、預かり保育の実施  
延べ利用人数(本年4月から7月末迄):  
延長保育 : 28人  
預かり保育(1号) : 154人  
預かり保育(一般) : 0人

#### 4 職員会議等

情報の伝達、共有及び運営方針の具体化の検討の手段又は場として、連絡帳、掲示板、職員会議、カリキュラム会議を用いています。

- ① 連絡帳:日々の園児の欠席状況や書類等の提出期限、活動時の注意事項を記しています。

- ② 掲示板:行政からの要請文書、行事(園又は行政主催)の予定表、シフト表、研修の実施日程、サポート児が通所している施設とその担当者名の一覧表等を掲示しています。
- ③ 職員会議:職員会議には、原則として、情報の伝達と共有化及び職責の自覚を促す為に非常勤職員も参加しています。  
園長が替わったことで、職員は発言がしやすくなったようです。
- ④ カリキュラム会議:月間計画、週案の作成に関する検討を行っています。必要な玩具等の購入や環境整備要望を聞き取っています。

## 5 給食事業

委託先の栄養士、調理員、営業課員と職員が、献立の検討、アレルギー対応食の内容、食材の大きさなどについて、月1回の会議を行っています。

精米、食用油については、当方が指定した物を使用しています。

食器は、新調しました。

また、調理員等が働きやすい様に調理器具の大半を交換し、設備も改修しています。厨房設備等に多少の使いにくさがあったとしても、工夫して作業をすべきだとの考えは、採っていません。

## 6 当園の安全対策、職員擁護その他の事項について

- ① 0歳から5歳児までの保育室、遊戯室及び園庭に監視カメラを設置しています。
- ② 絵本室を設けています。書籍の貸し出しも行います。
- ③ Web Siteを一新しました。[URL:https://sakurahoikuen.ed.jp/](https://sakurahoikuen.ed.jp/)

## 7 社会福祉法人さくら会関係

- ① 令和5年6月に開催された定時評議員会の終了時点で役員8人の任期は終了し、次期の役員と選任された8人は、重任者5人(理事4人、監事1名)、新任者3人(理事2名、監事1名)の構成となっています。
- ② 役員、評議員には、園だより、ほけんたよりを郵送しています。

## 8 今後の課題

- ① 社会情勢や交通の便の条件を鑑みると求人は容易ではないが、月間の必要労働時間数を安定的に確保する為に非正規職員数を減らし、正規職員数の増員する事。
- ② 今後も職員が不満を抱くような賃金額にならないようにする事。
- ③ 令和7年度に実施予定の大規模修繕の施工内容と予算額を検討する事。

保育教育の実践方法に関しては、日々改善していかねばならない事は、言挙げするまでもない事と考えています。